



結了

13年7月6日

14518

號
號

發送
校合
淨書



附業 ~~1896~~

局長

課長

法



主務課編纂

(共6號)

折込金の消帳の役事業
 陳有本年五月より附名
 として来年度の財産預入
 申請書に印
 設定及び経過の御実状

調を方以依託致此より未だ以迄者に

接し申されたる事本件は既に幸々解

決の成に相し其成 お慮及以照會に

敬具

年 月 日

財金方

時田書記

為ち金通簿に

内田方書記在役殿

貯金局
第1111號
3年5月4日

貯業



名監爲第一〇九五〇號 照會

昭和十三年五月三日

貯金局 御中

名古屋通信局

名古屋通信局



貯金業務
第578號
13

支那事變ニ於テ戦死シタル者ノ遺族ニ下賜セラレタル賜金ヲ圍繞シ親族間ニ紛争ヲ起シ遂ニ付長、聯隊本部副官及憲兵分隊長等ノ調停ニ依リ該金ヲ郵便貯金トシテ頂入シ之ニ對シ遺族及親族中三名ヲ加印者ニ設定シ以テ賜金ノ保全ヲ期度旨申出有之處是等ハ現下ノ情勢ニ鑑ミ頂金者保護上相當考慮ノ要アルモノト認認ニ付一應貴局議同示相成度

名共第十二號

裏面白紙

237